

## 事前講義の感想

- 今まで詳しく知らなかった核融合の知識を深めることができました。特にプラズマの閉じ込めまでの技術の革新の話には驚きました。
- 核融合というのは画期的な発電方法だと思いました。そして、プラズマを閉じ込めるために、いくつかの方法を考案していてどれもすごい発想だと思いました。
- 核分裂で発電する原子力発電は、ニュースで危ないイメージがあつて、あまり頼らないほうがいいことは分かっていましたが、核融合が安定しているとは思いませんでした。
- 英語の力はやはり必要、これは英語ができない自分にとっては辛いですが、まだ先があるので、これから頑張りたい。

## 実習・見学の感想

- 来年は受験で参加することができませんが、2年の参加でまったく関係の無かった核融合が身近になりました。
- 真空状態は人工的に作り出すことができ、魔法瓶など周りのいたるところに利用されている。
- 装置が半端じゃなく大きくて、科学技術がとても進歩していることを実感しました。いつか核融合発電が実用できるようになることを期待します。
- 自分の体や机などの身近なものから電磁波が出ていると初めて知りました。
- 研究者や食堂の人、工事している人みんなが楽しそうだった。
- 目に見えなくても、そこには電磁波があり、原子核や電子が飛び交っていることが驚きで、ここにはまだいろんな可能性があると感じました。

## 事後講義の感想

- 生活で最も身近である電気を作るのに、多くの技術が注がれていると改めて感じました。原子レベルにまで迫り、エネルギーを求めることに、偉大さを感じました。
- 核融合の原理が下調べよりもかなり複雑な仕組みで、非常に驚いた。実用化に向けて頑張ってください!!
- 自分の得意分野を見つけて、それを研究するのはとても楽しそうだと思いました。

